

西谷浄水場の再整備の進捗状況について ～相模湖系導水路の整備工事～（情報提供）

西谷浄水場では、「①耐震性が不足しているろ過池と排水池の整備」、「②水源水質の悪化に対応できる粒状活性炭処理の導入」、「③相模湖系統の水利権水量の全量処理を可能とするための処理能力増強」を目的とし、浄水処理施設と排水処理施設の再整備を進めています。（図1）

また、これに合わせて、「導水能力の増強と耐震化」を図るため、川井接合井から西谷浄水場までの新たなルートに、シールド工事で導水管の整備を進めています。（図2）

1 進捗状況

(1) 浄水処理施設

令和4年4月の契約以降、基本設計を完了するとともに、地下埋設物の調査、支障物の撤去などを実施しました。現在は、曳家工法による国登録有形文化財の移設の準備を進めています。5年度は、沈でん池の改良など、本格的に浄水処理に係る施設の整備に着手します。（写真1）

(2) 排水処理施設

3年6月の契約以降、詳細設計を完了するとともに、薬品設備の移設、既存建物の撤去、地下埋設物の調査を実施しました。現在は、場内配管の更新を進めています。5年度は、排水池や脱水機棟の新設に着手します。（写真2）

(3) 相模湖系導水路

3年4月の契約以降、詳細設計を完了したところから順次工事を進めており、現在、川井接合井の立坑築造が概ね完了に近づいています。5年度は、川井接合井の立坑から、西谷浄水場に向かってシールドマシンによる掘削を開始します。（写真3）

2 事業スケジュール（図3）

(1) 浄水処理施設

耐震化・処理能力の増強の完了時期を9年度と予定していましたが、発注当初には想定していなかった地下埋設物が見つかり、工事の支障となることが判明しました。これらの撤去のため、5か月程度の遅れが生じ、完了時期は10年度を見込んでいます。なお、粒状活性炭処理施設の完了時期は、これまでの予定どおり14年度を見込んでいます。

(2) 排水処理施設

8年度の完了を予定していましたが、土壌汚染調査の範囲が当初計画より広がったことにより、6か月程度の遅れが生じ、整備の完了時期は9年度を見込んでいます。

(3) 相模湖系導水路

8年度の完了を予定していましたが、4年9月に発生した漏水事故の影響により、6か月程度の遅れが生じ、整備の完了時期は9年度を見込んでいます。

3 地域住民への広報の取組

工事を進めるにあたっては、町内会への説明、住民説明会の開催、工事内容のお知らせの配布を行いました。加えて、デジタルサイネージ（電子掲示板）を活用して、工事工程などタイムリーな情報発信を行っています（写真4）。また、5年3月には、地域住民を対象とした導水路の立坑工事の現場見学会を開催しました。

今後も、長期に渡る整備工事に対して、地域の皆さまから御理解が得られるよう、定期的な現場見学会の開催など、各種広報活動の取組を推進していきます。

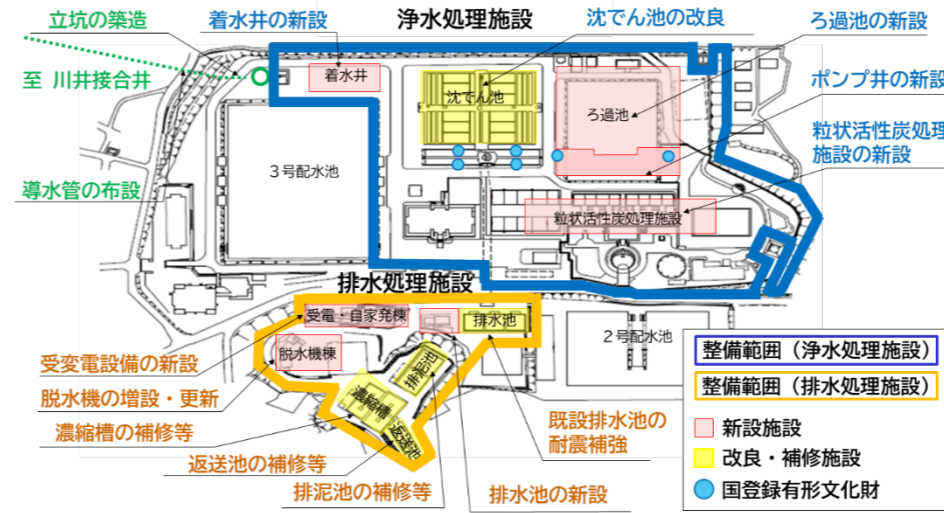


図1 西谷浄水場の整備範囲

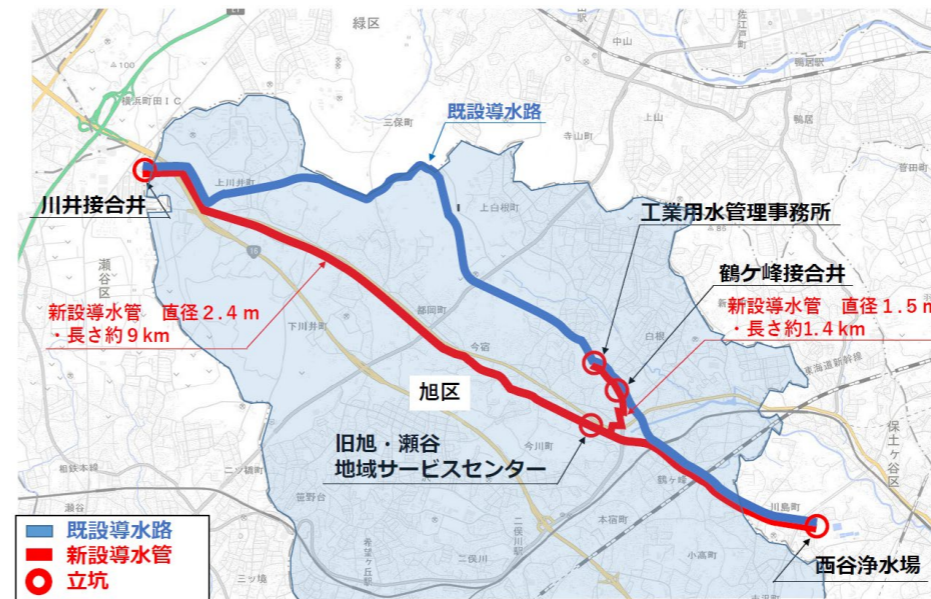


図2 相模湖系導水路の整備範囲

年度	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15~
浄水処理施設 (DB方式)		R4年4月契約 耐震化、処理能力の増強 R10年度完了見込							粒状活性炭処理施設 R14年度完了見込				
排水処理施設 (DBO方式)		R3年6月契約		R9年度完了見込									
相模湖系導水路 (DB方式)		R3年4月契約		R9年度完了見込									

図3 事業スケジュール（令和5年5月現在）



写真1 国登録有形文化財



写真2 排水処理施設の工事状況



写真3 シールドマシン



写真4 デジタルサイネージ（浄水場前）